

プレスリリース

## 「志賀理江子 ブラインドデート」

2017年6月10日（土）—9月3日（日）  
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館



<ブラインドデート> | 2009 | タイプ C プリント

お問い合わせ及び資料のご請求先:

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館/公益財団法人ミモカ美術振興財団 | 担当学芸員=国枝かつら  
〒763-0022 香川県丸亀市浜町 80-1 | tel. 0877-24-7755 fax. 0877-24-7766 | <http://mimoca.org>

\*当館公式サイト内「プレス向け情報」(<http://mimoca.org/ja/press>)に画像をご用意しております。

## 【展覧会概要】

展覧会名：志賀理江子 ブラインドデート

会場：丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 3階展示室C、1階エントランス

会期：2017年6月10日（土）－9月3日（日） 会期中無休

開館時間：10:00－18:00（入館は17:30まで）

主催：丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、公益財団法人ミモカ美術振興財団

助成：独立行政法人日本芸術文化振興基金、公益財団法人花王芸術・科学財団

協力：株式会社カラーサイエンスラボ

観覧料：一般 950円 [760円] 大学生 650円 [520円]

\* [ ]内は前売り及び20名以上の団体料金

高校生以下または18歳未満・丸亀市内に在住の65歳以上・各種障害者手帳をお持ちの方は無料。

\* 常設展「猪熊弦一郎展 ふしぎな形」観覧料を含む。

\* 8月19日（土）、20日（日）は1階ゲートプラザにて「まるがめ婆婆羅まつり」開催のため観覧無料。

（当日は展示室内に音が響く場合があります）

\* 前売券販売場所[丸亀]：あーとらんどギャラリー（0877-24-0927）、オークラホテル丸亀（23-2222）

おみやげSHOP ミュー（22-2400）、きままや（22-9361）

## 【展覧会趣旨】

写真を通して自身と社会が交差する接点に生じる「イメージ」の探求を続ける志賀理江子。1980年に愛知県に生まれ、2008年から宮城県に拠点を移し制作活動を行っています。本展では、2009年にバンコクの恋人たちを撮影したシリーズ「ブラインドデート」を始まりとして、「吊い」「人間の始まり」「大きな資本」「死」などをめぐる考察と物語が綴られていきます。出品作品は、写真プリントの他に約20台のスライドプロジェクターによってインスタレーションを構成。会場に置かれたプロジェクターの点滅は、生、暗闇と光、この世界に相反しながら同時に存在するものごとの隠喩でもあります。私たちの肉眼で見えぬものは何か。その領域をこそ写し出す写真というメディアに懸ける志賀は、出来る限りの正直さで社会をまなざしながら、人間の生から離れない写真の空間を立ち上げます。

## 【みどころ】

### 1. 志賀理江子の5年ぶりの大規模な個展

志賀理江子は1980年に愛知県に生まれ、ロンドン芸術大学チェルシー・カレッジ・オブ・アート・アンド・デザインを卒業。2007年度文化庁在外派遣研修生としてロンドンに一年間滞在後、宮城県名取市の北釜地区に拠点を移し、地域のカメラマンとして祭事等を記録するとともに、北釜のオーラルヒストリーを作成しました。2012年には、北釜と関わった4年間の取り組みを包括した個展「螺旋海岸」がせんだいメディアテークで開催され大きな反響を呼びます。2008年には、写真集「Lilly」「CANARY」で木村伊兵衛写真賞を受賞しています。

### 2. スライドプロジェクターを使った大型インスタレーションと新作の数々

2009年にタイのバンコクで、バイクの二人乗りで走る恋人たちを撮影したシリーズ「ブラインドデート」を出発点に、「吊い」「人間の始まり」「大きな資本」「死」などをめぐる考察と物語が展開されていきます。それぞれのテーマは志賀が執筆したテキストと呼応し、テキストは会場に掲示され、カタログにも収録予定です。

### 3. ブラインドデート・ライブラリーとリレートーク

会期中には、志賀の制作スタジオ「スタジオ・パーラー」の本棚より、世界中から集められた書籍の数々を2階美術図書室に配架します。写真に関するものから、漫画、エッセイ、雑誌など、本の内容や形態はさまざま。本人の蔵書を含めてつくる「ブラインドデート・ライブラリー」。どなたでも自由に本を手にとっていただけます。また、志賀理江子が聞き手となって、選書の中から執筆者を迎えてリレートークを行います。

#### **【関連プログラム】**

##### **会期中**

##### **ブラインドデート・ライブラリー**

場所：2階美術図書室

入場料：無料

事前申込不要

##### **6月10日(土) 14:00-**

##### **リレートーク いがらしみきお×志賀理江子『I【アイ】』について**

いがらしみきお（漫画家）と志賀理江子が、『I【アイ】』について話します。

場所：2階造形スタジオ

入場料：無料

事前申込不要

##### **6月10日(土) 16:00-17:00**

##### **オープニングパーティー**

志賀理江子を囲んでオープニングパーティーを開催します。

場所：3階カフェレスト MIMOCA

入場料：無料（追加のドリンクは有料）

事前申込不要

\* オープニングパーティー準備の為、カフェレスト MIMOCA は 14:30-16:00 の間一旦閉店します。

##### **6月11日(日) 14:00-**

##### **志賀理江子 アーティスト・トーク**

志賀理江子が制作について、作品について、ブラインドデートまでの道のりを話します。

場所：2階造形スタジオ

入場料：無料

事前申込不要

##### **7月1日(土) 14:00-**

##### **リレートーク 竹内万里子（写真批評家）×志賀理江子『ルワンダ ジェノサイトから生まれて』について**

竹内万里子（写真批評家）と志賀理江子が、『ルワンダ ジェノサイトから生まれて』について話します。

場所：2階造形スタジオ

入場料：無料

事前申込不要

### **7月2日(日) 13:00-16:00**

#### **ワークショップ 「石拾い」**

作品の制作や今回の展覧会に関わるテーマである「吊い」についての話の後、川へ石を拾いに行きます。美術館に戻って拾ってきた石を囲み、なぜその石を拾ってきたのかなど話し合います。わたしたちは石に何を見るのでしょうか。

場所：2階造形スタジオ及び土器川周辺

講師：志賀理江子

対象：小学生～大人

定員：20名

参加料：無料

要申込【申込み締切 6月21日(水)】\*詳細は当館WEBサイトをご覧ください。

### **8月6日(日) 14:00-**

#### **リレートーク 土田朋水(編集者) × 志賀理江子「ビッグイシュー日本版」**

土田朋水(編集者)と志賀理江子が、「ビッグイシュー日本版」について話します。

場所：2階造形スタジオ

入場料：無料

事前申込不要

### **9月3日(日) 14:00-**

#### **リレートーク 飴屋法水(演出家・美術家・動物商) × 志賀理江子『キミは珍獣(ケダモノ)と暮らせるか?』**

飴屋法水(演出家・美術家・動物商)と志賀理江子が、『キミは珍獣(ケダモノ)と暮らせるか?』について話します。

場所：2階造形スタジオ

入場料：無料

事前申込不要

### **会期中の日曜日**

#### **キュレーターズ・トーク**

本展担当キュレーターが展覧会をご案内します。

参加料：無料(ただし展覧会チケットが必要です)

事前申込不要

\*他の関連プログラム開催日は実施いたしません。

### **【展覧会カタログ】**

本展に際して、写真集『Blind Date』(6月刊行)と展覧会カタログ(8月刊行予定)がT&M Projectsから出版予定です。デザインは森大志郎が手掛けます。

## 【出品作家・作品紹介】

志賀理江子 | Lieko Shiga

1980 愛知県生まれ

1999-2004 ロンドン芸術大学チェルシー・カレッジ・オブ・  
アート・アンド・デザイン

2007-2008 文化庁新進芸術家海外研修（ロンドン）

現在、宮城県在住

### 〈主な個展〉

2001 「浮遊する出来事」 グラフギャラリー、大阪

2003 「明日の朝、ジャックが私を見た。」  
グラフィメディアジーエム、大阪／アップリンクギャラリー  
東京

2005 「リリー」 グラフメディアジーエム、大阪

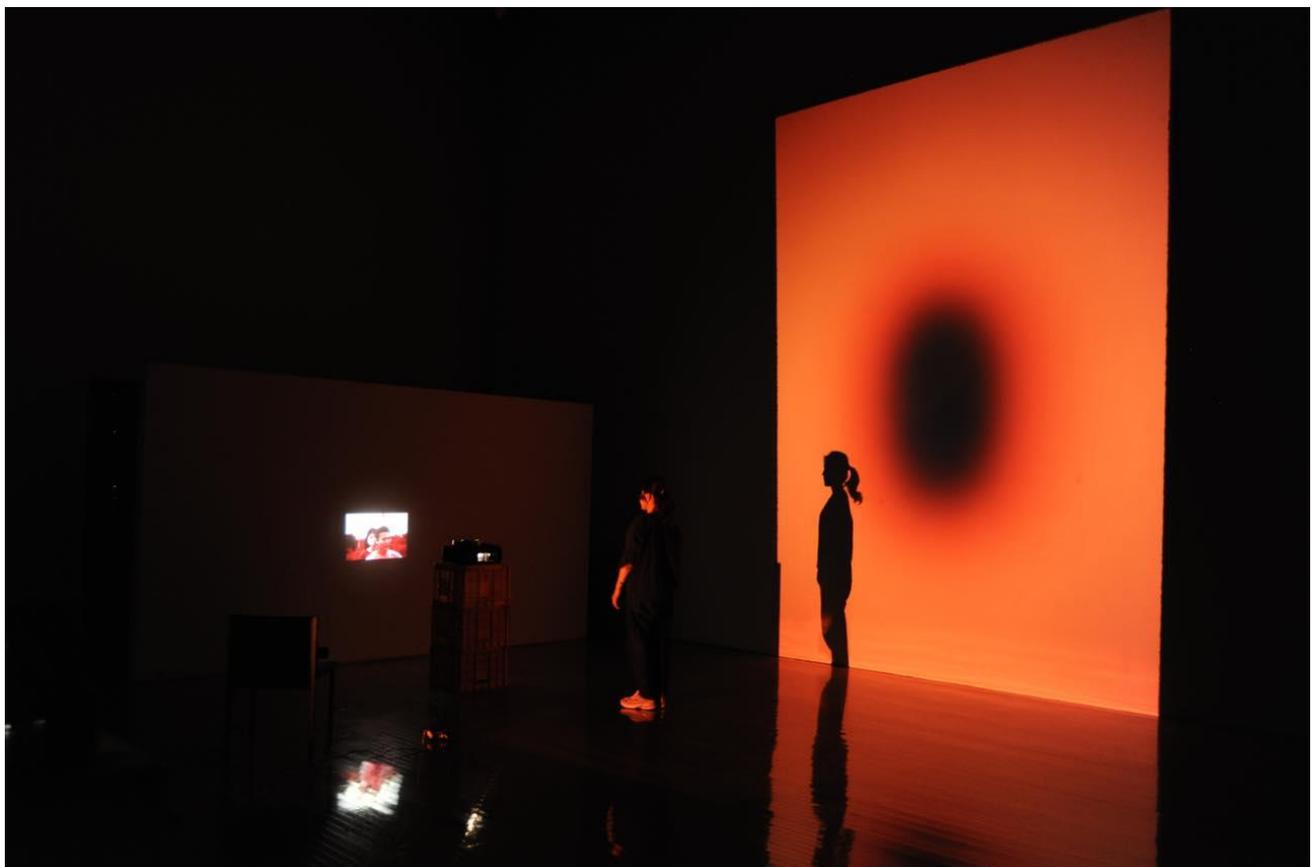
2006 「リリー」 ニューク・ギャラリー、パリ

2008 「座礁の記録」 フォトギャラリエット、オスロ

2011 「カナリア門」 ギャラリー・プリスカ・パスカー、ケルン  
「カナリア門 志賀理江子写真展」 三菱地所アルティアム、福岡

2012 「志賀理江子 螺旋海岸」 せんだいメディアテーク、仙台

2013 「カナリア」 Foam 写真美術館、アムステルダム



会場イメージ



《スタジオパーラー》(仮) 2016



《恋人たち》(仮) 2016